

## ☆一次救命講習会

5月1日(金)生徒がAED使用の意義を理解し、緊急時に素早く適切な対応がとれるようにするため、一次救命講習会を実施しました。当日は、心肺蘇生の必要性や命を守る行動の大切さについて学び、心肺蘇生トレーニングツールを活用して、心臓マッサージの実技練習に取り組みました。実際に体を動かしながら繰り返し練習することで、知識だけでなく具体的な技術の習得につなげることができました。

一次救命は、特別な人だけが行うものではなく、その場に居合わせた人の行動が大きな力となります。本校では中学校3年間を通して毎年講習を行い、段階的に理解と技術を深めていきます。回を重ねるごとに、自信をもって行動できる力を身に付けていってほしいと考えています。

万が一、緊急の場面に遭遇した際には、社会の一員としての自覚をもち、周囲と協力しながら落ち着いて対応することが大切です。今回の学びを今後の生活にも生かしていきましょう。

(なお、本校では3階、地下1階プール、地下2階体育館、校庭の4か所にAEDを設置しています。)



## ☆避難訓練(引き渡し訓練)

5月1日(金)、震度5弱以上の地震発生時を想定し、安全に避難するための行動や、保護者への引き渡しの流れを確認するために、避難訓練(引き渡し訓練)を実施しました。訓練では、放送や教員の指示をよく聞きながら落ち着いて行動することの重要性を確認し、一人ひとりが真剣な態度で取り組む様子が見られました。

災害はいつ起こるか分かりません。だからこそ、日頃から正しい知識を身に付け、いざという時に慌てず行動できる力を育てていくことが大切です。今回の訓練を通して、自分の身を守る行動について考える機会となりました。

保護者の皆様におかれましては、ご多用の中ご協力いただき、ありがとうございました。



## ☆入学して1か月が経ちました

入学して1か月が経ちました。新しい環境での学校生活にも、少しずつ慣れてきた頃だと思います。しかし、慣れてきた今だからこそ、自分の行動を見直すことが大切です。慣れによる気の緩みは、遅刻や忘れ物、授業への集中力の低下など、さまざまな場面に現れてきます。

学校生活は、一つひとつの積み重ねで成り立っています。時間を守ること、提出物を期限内に出すこと、話をしっかり聞くことなど、当たり前のことを当たり前に行う姿勢を改めて意識してください。こうした基本が崩れると、その後の学習や生活にも大きく影響していきます。



今の時期にこそ、よい意味での緊張感をもち続けることが重要です。一人ひとりが自覚をもって行動し、学年全体として落ち着いた学校生活を築いていきましょう。

## ☆中間考査1週間前です

定期考査まで1週間となりました。学習計画を立て、見通しをもって学習に取り組んでいるでしょうか。計画を立てるだけで満足するのではなく、その計画を実行できているかが重要です。日々の授業内容をそのままにせず、その日のうちに復習することを積み重ねていきましょう。

また、定期考査直前まで授業は進みます。「できるだろう」と気を抜くのではなく、毎時間の授業を大切にしてください。授業で扱った内容はそのまま定期考査につながります。授業で新たに学ぶことは、授業時間内に理解することを目指しましょう。

中学校で初めての定期考査は、今後の学習への取り組み方を考える大切な機会です。この1週間をどのように過ごすかで、結果は大きく変わります。時間の使い方を見直し、やるべきことに優先順位をつけて取り組んでいきましょう。自分に甘えず、最後までやり切ることが大切です。努力の成果が発揮されて、達成感が味わえるようにしましょう。



## ☆来週の予定

日	曜	予 定	給食
11	月	全校朝礼・安全指導	○
12	火	学年朝礼・自習教室15:45~16:45(希望制)	○
13	水	45分授業・尿検査2次	○
14	木	自習教室15:45~16:45(希望制)	○
15	金	中間考査(①国語②社会③数学④理科⑤英語)・下校 13:30	○